



2022年5月26日

各位

## サステナビリティへの取組み強化について

株式会社十六フィナンシャルグループ（代表取締役社長 池田 直樹、以下「当社」といいます。）は、「サステナビリティ方針」を策定するとともに、「サステナビリティKPI」を設定いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当社では、2021年10月に「十六フィナンシャルグループSDGs宣言」を制定し、5つの重点課題（マテリアリティ）を公表いたしました。また、2022年4月には、サステナビリティ統括室を新設し、サステナビリティ経営体制の整備に取り組んでまいりました。

今般、サステナビリティを巡る取組みについての基本的な方針として「サステナビリティ方針」を策定するとともに、5つの重点課題（マテリアリティ）に対して「サステナビリティKPI」を設定することで、サステナビリティへの取組みを一層強化してまいります。

記

### 1. 「サステナビリティ方針」の策定

「サステナビリティ方針」  
十六フィナンシャルグループは、サステナビリティへの取組みを重要な経営課題と認識しています。気候変動をはじめとするさまざまな社会課題の解決に本業である「地域総合金融サービス業」を通じて取り組み、グループ経営理念である「お客さま・地域の成長と豊かさの実現」に貢献するとともに、当社グループの持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

#### ※サステナビリティの定義

お客さま・地域の成長と豊かさを実現できる社会を創り、将来の世代に引き継ぐこと

## 2. 「サステナビリティKPI」の設定

2030年度までの目標

重点課題	項目	数値目標
地域経済の活性化	サステナブルファイナンス実行額 (うち環境分野)	2兆円 8,000億円
	グループ預り資産残高	5,500億円
地域社会の持続的発展	ソーシャルインパクト投資	20億円
	DX支援コンサルティング件数	3,000件
環境保全と気候変動対策	CO2排出量(2013年度比)	50%削減
	紙使用量(2019年度比)	50%削減
多様な人材の活躍推進	女性管理職比率	20%
	有給休暇取得率	80%

継続的に取り組む目標

重点課題	項目	数値目標
ガバナンスの高度化	危機発生時における初動対応訓練 の実施	年2回以上
	投資家との対話	年10回以上

以上

【本件ご照会先：グループ企画統括部（広報担当） TEL 058-266-2511】

サステナビリティへの取組み強化

# サステナビリティへの取組みの高度化

- ◆ サステナビリティの推進と中長期的な企業価値向上に向けて、「サステナビリティ方針」を策定しました。
- ◆ サステナビリティへの取組みを高度化させるべく、組織改正を実施するとともに「サステナビリティ会議」を設置しました。

## ① サステナビリティ方針の策定

- サステナビリティの推進と中長期的な企業価値向上のため、サステナビリティ方針を策定

### サステナビリティ方針

十六フィナンシャルグループは、サステナビリティへの取組みを重要な経営課題と認識しています。気候変動をはじめとするさまざまな社会課題の解決に本業である「地域総合金融サービス業」を通じて取組み、グループ経営理念である「お客さま・地域の成長と豊かさの実現」に貢献するとともに、当社グループの持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

(※)サステナビリティの定義

お客さま・地域の成長と豊かさを実現できる社会を創り、将来の世代に引き継ぐこと

## ② 組織改正の実施

- サステナビリティを巡る課題への適切な対応の実現を目的に組織改正を実施
  - 十六フィナンシャルグループ「グループ営業統括部」内に「サステナビリティ統括室」を新設
  - 十六銀行「地域創生部」内の「SDGs推進室」を昇格させ、「営業支援本部」内に「サステナビリティ推進部」として新設(部内に「SDGs推進グループ」を設置)

## ③ サステナビリティ会議の設置

- 気候変動をはじめとするサステナビリティへの取組みを重要な経営課題と認識し、適切に対応するため、取締役社長を議長とする「サステナビリティ会議」を設置
- 気候変動を含むサステナビリティに関する取組方針の策定、目標の設定・取組状況の確認といった重要事項について審議し、その結果を経営戦略やリスク管理へ反映
- 取締役会へ定期的に報告し、適切に監督される体制を整備

### サステナビリティ経営体制



# 価値創造プロセス

◆ 企業活動を通じてあらゆるステークホルダーへ価値を提供し、SDGs達成への貢献を目指します。

## INPUT 活用する資本

### 人的資本

- 多様な人材
- 従業員が活躍できる組織
- 高度なコンサルティング力

### 知的資本

- 地域に確立したブランド
- ニーズを捉えたグループの商品力
- 業務改革で得た効率経営

### 社会関係資本

- 優良かつ強固なお客さま基盤
- 日本のものづくりを支えるマーケット
- 国内外ネットワーク

### 財務資本

- 高い収益力
- 健全な貸出資産
- 充実した自己資本

### 自然資本

- 豊かな自然
- 豊富な観光資源
- 生物多様性

## ACTIVITIES 企業活動

### 私たちの使命

お客さま・地域の成長と豊かさの実現

### 私たちのめざす姿

ともに地域の未来を創造し、  
ともに持続的な成長を遂げる  
総合金融グループ



コーポレート・ガバナンス  
リスク管理    コンプライアンス

## OUTCOME 提供する価値

### お客さま

- 課題解決と最適なソリューション
- 高い利便性
- 豊かさの実現

### 地域社会

- 地域経済の発展
- 自治体との連携による地方創生
- 金融インフラの高度化

### 従業員

- 一人ひとりの成長
- ワークライフバランスの実現
- ダイバーシティの推進

### 株主・投資家

- 企業価値の向上
- 非財務情報を含む情報開示
- エンゲージメントの推進

### 環境

- 気候変動への対応
- 脱炭素社会の実現
- 環境保全

## SDGs 達成へ貢献



### 外部環境

市場規模の縮小  
ビジネスモデルの転換  
社会の変化

： 人口減少    少子高齢化    企業数の減少    産業構造の変化  
： マイナス金利政策の長期化    キャッシュレスの進展    異業種の参入  
： 気候変動への対策    新型コロナウイルス対応    銀行法の規制緩和

# 重点課題(マテリアリティ)の設定

◆ 十六フィナンシャルグループの発足に合わせ、「十六フィナンシャルグループSDGs宣言」を制定するとともに、5つの重点課題(マテリアリティ)を設定しました。

## 環境・社会課題

## 抽出・特定

## 優先して取り組む課題

十六フィナンシャルグループの経営理念、グループ連携、地域特性を踏まえ、優先して取り組む課題を抽出・特定



人と、地域と、未来をむすぶ 十六フィナンシャルグループ



## 十六フィナンシャルグループ SDGs宣言



十六フィナンシャルグループは、経営理念である「お客さま・地域の成長と豊かさの実現」を目指し、ともに地域の未来を創造し、ともに持続的な成長を遂げる総合金融グループとして、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

### 重点課題 (マテリアリティ)

#### 地域経済の活性化

グループの経営資源を活かした幅広い金融サービスの提供により、地域企業の成長や地域経済の活性化に貢献します。



#### 地域社会の持続的発展

地域資源の活用や地方自治体との連携により、次世代につながる新たな価値を創造し、快適で魅力あるまちづくりに取り組みます。



#### 多様な人材の活躍推進

ダイバーシティや働き方改革を推進し、多様な人材が働きがいを持って活躍できる職場づくりに努めます。



#### 環境保全と気候変動対策

環境負荷低減や環境保全活動に努めるとともに、事業活動を通じて再生可能エネルギーの普及を促進し、気候変動対策に取り組みます。



#### ガバナンスの高度化

ガバナンスの高度化とコンプライアンス体制の強化により、健全で透明性の高い経営体制の確立に努めます。

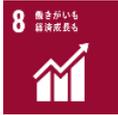


人と、地域と、未来をむすぶ



# 重点課題(マテリアリティ)への取組施策

◆5つの重点課題(マテリアリティ)のもと、SDGs宣言に沿った様々な取組みを推進しています。

	重点課題	取組施策
事業 (ビジネス)	地域経済の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域経済の担い手を育成する創業・新規事業支援</li> <li>● 地域企業の成長に資する本業支援・経営承継支援</li> <li>● 豊かな暮らしを実現するための資産形成支援</li> </ul>  
	地域社会の持続的発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 快適で魅力あるまちづくり</li> <li>● 地域資源を活用した次世代につながる価値創造</li> <li>● 地域企業や自治体のデジタル化推進</li> </ul>    
経営 (マネジメント)	環境保全と気候変動対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域企業の脱炭素経営支援</li> <li>● 環境保全・環境負荷低減への取組み</li> <li>● 気候変動への対応とTCFDに沿った情報開示</li> </ul>    
	多様な人材の活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ダイバーシティを強みとする企業風土の醸成</li> <li>● ワークライフバランスを実現する働き方改革</li> <li>● 多様な人材の成長と挑戦を支える職場づくり</li> </ul>  
	ガバナンスの高度化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コーポレートガバナンスの高度化</li> <li>● リスク管理・コンプライアンスの強化</li> <li>● ステークホルダーエンゲージメント</li> </ul> 

## 地域経済の活性化

### めざす姿 ～VISION～

幅広い金融サービスの提供により、地域企業の成長や地域経済の活性化に貢献します

### 取組施策 ～ACTION～

#### 地域経済の担い手を育成する創業・新規事業支援

- ・ NOBUNAGA21(※)の開催 ※ 民間主導型ベンチャー支援ネットワーク
- ・ オープンイノベーション
- ・ スタートアップ・ベンチャー投資  
⇒ NOBUNAGAキャピタルビレッジ(株)の設立 **事業領域の拡大**

#### 地域企業の成長に資する本業支援・経営承継支援

- ・ ビジネス商談会・ビジネスマッチングによる販路拡大支援
- ・ 社会課題・環境課題解決への取組支援
- ・ 経営承継・M&A支援
- ・ 人材紹介・人事制度コンサルティング

#### 豊かな暮らしを実現するための資産形成支援

- ・ ライフイベントに合わせた資産形成支援
- ・ 幅広いラインナップを提供する資産運用相談
- ・ 信託商品を活用した相続・資産承継支援
- ・ 金融経済教育の実施

### 重点項目

- 地域VC・CVC投資
- サステナブルファイナンス
- 経営承継コンサルティング
- 人材紹介
- 資産形成支援
- グループ預り資産残高

### サステナビリティKPI

#### ■ 2030年度までの目標

サステナブルファイナンス実行額 (うち環境分野)	2兆円 (8,000億円)
グループ預り資産残高	5,500億円

## 地域社会の持続的発展

### めざす姿 ～VISION～

地域資源を活用した快適で魅力あるまちづくりや地域のデジタル化推進に取り組みます

### 取組施策 ～ACTION～

#### 快適で魅力あるまちづくり

- ・まちづくりファンド・PFIへの取組み
- ・リノベーション・再開発支援
- ・観光地、商店街等のエリアデザインマネジメント  
⇒ カンダまちおこし(株)の設立 **事業領域の拡大**

#### 地域資源を活用した次世代につながる価値創造

- ・幅広いネットワークを活用した産官学連携
- ・地域資源のブランディング
- ・観光マーケティング支援
- ・ソーシャルインパクト投資

#### 地域企業や自治体のデジタル化推進

- ・ITコンサルティングによるソリューション提供
- ・新たな決済サービスによるキャッシュレス化支援
- ・行政のデジタル化支援  
⇒ 十六電算デジタルサービス(株)の設立 **事業領域の拡大**

### 重点項目

- 地域活性化への取組み
- 持続可能な観光地づくり
- ソーシャルインパクト投資
- DX支援コンサルティング
- 決済ソリューション
- キャッシュレス化

### サステナビリティKPI

#### ■ 2030年度までの目標

ソーシャルインパクト投資	20億円
DX支援コンサルティング件数	3,000件

## 環境保全と気候変動対策

### めざす姿 ～VISION～

脱炭素社会の実現に向けて、環境負荷低減と地域企業の脱炭素支援に取り組みます

### 取組施策 ～ACTION～

#### 地域企業の脱炭素経営支援

- ・ 脱炭素コンサルティングサービスの提供
- ・ 環境関連ファイナンス(投融資・リース)の実施
- ・ 再生可能エネルギー事業への支援
- ・ 外部連携先を含めた幅広いソリューションの提供

#### 環境保全・環境負荷低減への取組み

- ・ 空調機の更新や店舗等のLED化による電気使用量の削減
- ・ CO2フリー電気の導入エリア拡大
- ・ ペーパーレス化の推進による紙使用量の削減
- ・ 営業車両のHV・EV化

#### 気候変動への対応とTCFDに沿った情報開示

- ・ 気候変動に関するガバナンス体制の構築
- ・ シナリオ分析の高度化
- ・ SCOPE3の測定、削減目標設定への取組み
- ・ 情報開示の質と量の充実

### 重点項目

- 地域企業の脱炭素支援
- CO2排出量削減
- 紙使用量削減
- 営業車両のHV・EV化

### サステナビリティKPI

#### ■ 2030年度までの目標

CO2排出量 (2013年度比)	50%削減
紙使用量 (2019年度比)	50%削減

## 多様な人材の活躍推進

### めざす姿 ～VISION～

ダイバーシティや働き方改革を推進し、多様な人材が活躍できる職場づくりに努めます

### 取組施策 ～ACTION～

#### ダイバーシティを強みとする企業風土の醸成

- ・ リスキリング研修による職務転換と職域拡大
- ・ 管理職への女性の積極的な登用
- ・ 制服・佩用章の廃止による意識改革
- ・ シニア・障がい者・中途採用の雇用

#### ワークライフバランスを実現する働き方改革

- ・ 健康経営認定取得
- ・ 有給休暇取得促進
- ・ 男性の育児休業・配偶者出産休暇制度の利用促進
- ・ 在宅勤務・時差出勤の活用による多様な働き方

#### 多様な人材の成長と挑戦を支える職場づくり

- ・ 研修受講機会増加による人的資本への投資拡大
- ・ 専門人材の育成と資格取得のサポート
- ・ お客さまと信頼関係を構築できる人材の育成
- ・ キャリアチャレンジ制度の活用

### 重点項目

- 女性管理職の育成
- 有給休暇取得促進
- 男性の育児休業取得促進
- IT・DX人材の育成

### サステナビリティKPI

#### ■ 2030年度までの目標

女性管理職比率	20%
有給休暇取得率	80%

## ガバナンスの高度化

### めざす姿 ～VISION～

ガバナンスの高度化と適切な情報開示により透明性の高い経営体制の確立に努めます

### 取組施策 ～ACTION～

#### コーポレートガバナンスの高度化

- ・取締役会の実効性評価
- ・内部監査体制の高度化
- ・サステナビリティ経営体制の構築
- ・役員報酬へのサステナビリティ要素の導入

#### リスク管理・コンプライアンスの強化

- ・リスク管理態勢
- ・コンプライアンス態勢
- ・マネー・ローndリングの防止
- ・情報セキュリティ

#### ステークホルダーエンゲージメント

- ・お客さまとのエンゲージメント
- ・役職員とのエンゲージメント
- ・地域社会とのエンゲージメント
- ・株主・投資家とのエンゲージメント

### 重点項目

- 第三者関与による取締役会の実効性評価
- 第三者関与による内部監査体制高度化の評価
- 危機発生時における初動対応訓練の実施
- 投資家との対話

### サステナビリティKPI

#### ■ 継続的に取り組む目標

危機発生時における初動対応訓練の実施	年2回以上
投資家との対話	年10回以上